



ハクモクレン [白木蘭]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 外来種・園芸品種



科名 モクレン科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

春先に大きな白い花を一面につけるので印象的。花被片が9つあり、すべてが花弁状になる。コブシの場合、3つは細く小さいため花弁状になるのは6つ。このためコブシの花に比べ大きくボリューム感がある。開花は、ハクモクレン、サラサモクレン、シモクレンの順に咲く。



緑葉



花



黄葉



実

Memo

花弁と萼（がく）が分化していないため区別できない。まとめて花被片（かひへん）と呼ばれる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期				■									
果 実										■			
黄 葉												■	
施 肥		■											
剪 定		■				■ (花後早めに) ★★							

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○				○	

ポイント

一度根付けば丈夫に育つ。移植を嫌うので植付場所の選定は慎重にしたい。高木になること、花が散りはじめると場所によっては掃除が必要なことなども考慮し配植するとよい。

剪 定

上向きに伸ばした枝先に花芽を付ける。剪定適期は2月頃と花後は早目がよい。2月は花芽が良くわかり、残す枝の選別が容易。また、5月以降は翌年の花芽を形成するため、花芽を切ることになる。

病虫害

葉が「コブシハバチ」の食害を受けることがある。